

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 はごろもフーズ株式会社

コード番号 2831 URL <http://www.hagoromofoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 溝口 康博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 山本 信明

TEL 054-354-5000

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	42,010	1.2	1,490	674.0	2,223	164.6	1,273	200.7
21年3月期第2四半期	41,502	—	192	—	840	—	423	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	62.03	—
21年3月期第2四半期	20.62	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	45,146	21,695	48.1	1,057.05
21年3月期	43,246	20,148	46.6	981.61

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 21,695百万円 21年3月期 20,148百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
22年3月期	—	7.50	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,900	1.8	2,000	827.4	3,200	122.9	1,900	233.1	92.57

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	20,650,731株	21年3月期	20,650,731株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	126,627株	21年3月期	125,114株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	20,525,022株	21年3月期第2四半期	20,527,946株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、雇用の悪化や所得の減少から個人消費が低迷する厳しい販売状況が続くなか、「キッチン！」をキーワードに製品の価値を直接消費者にアピールする販売促進活動を従来以上に積極的に実施し需要の喚起に努めました。さらに、ブランド力の向上と重点製品の販売強化のため販売費を増加させたことにより、売上高は420億10百万円(前年同期比1.2%増)となりました。一方、原価面では主原料のきはだ鮪・デュラム小麦粉の価格が前年同期を下回ったことから売上総利益率は大幅に改善しました。

以上の結果により営業利益は14億90百万円(前年同期は1億92百万円)となりました。(株)マルアイ他の株式取得にともなう負ののれん償却額2億51百万円などを営業外収益に計上し、経常利益は22億23百万円(同8億40百万円)、四半期純利益は12億73百万円(同4億23百万円)となりました。

製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高(連結)

(単位：千円、%)

製品群		期別		前年同期(累計)		当第2四半期(累計)		増減	
				金額	構成比	金額	構成比	金額	率
製品	家庭用食品	ツナ		18,562,538	44.7	18,815,379	44.8	252,841	1.4
		デザート		2,623,948	6.3	2,837,247	6.7	213,298	8.1
		パスタ&ソース		4,220,779	10.2	4,350,643	10.4	129,864	3.1
		総菜		2,925,746	7.0	3,132,559	7.5	206,813	7.1
		花かつお・海苔・ふりかけ類		3,433,824	8.3	3,607,921	8.6	174,096	5.1
		ギフトセット・その他食品		2,410,399	5.8	2,474,354	5.9	63,955	2.7
		計		34,177,236	82.3	35,218,105	83.9	1,040,869	3.0
	業務用食品			5,593,027	13.5	5,208,743	12.4	384,283	6.9
	ペットフード・バイオ他			1,322,775	3.2	1,279,059	3.0	43,716	3.3
	計			41,093,039	99.0	41,705,909	99.3	612,870	1.5
その他	不動産賃貸他			409,316	1.0	304,546	0.7	104,769	25.6
合計				41,502,355	100.0	42,010,455	100.0	508,100	1.2

(注) 上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、きはだ鮪製品が積極的な販売促進活動により順調に推移したほか、テレビCMを集中投下した「シーチキンPLUS」シリーズなどのかつお製品も伸張り、当製品群の売上高は前年同期比1.4%増加しました。「デザート」では、「朝からフルーツ」シリーズが引き続き好調に推移し、当製品群の売上高は同8.1%増加しました。「パスタ&ソース」では、「結束」タイプのスパゲッティと「スパゲッティグラタン」が好調に推移し、当製品群の売上高は同3.1%増加しました。「総菜」では、「シャキッとコーン」が好調に推移したことにより、当製品群の売上高は同7.1%増加しました。「花かつお・海苔・ふりかけ類」では、かつおパックやふりかけ類が消費者の米飯回帰・肉食回帰の動きを捉え、当製品群の売上高は同5.1%増加しました。「ギフトセット・その他食品」では、ギフトセットの販売が順調に推移し、当製品群の売上高は同2.7%増加しました。「業務用食品」では、外食産業の低迷に加えて、大手ユーザーにおける単位当たり使用量の減少が引き続き影響し、当製品群の売上高は同6.9%減少しました。「ペットフード・バイオ他」では、価格競争が激化した輸入ペットフードの販売が低調に推移し、当製品群の売上高は同3.3%減少しました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の内容

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より19億円増加して、451億46百万円となりました。これは、主にその他の流動資産が4億37百万円減少したものの、売掛債権が19億3百万円増加したことや株式市況の上昇により投資有価証券が5億36百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より3億53百万円増加して、234億51百万円となりました。これは、主に短期借入金が13億円減少したものの、買掛債務が3億95百万円増加したこと、販売促進引当金が11億25百万円増加したこと、未払法人税等が2億57百万円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より15億46百万円増加して、216億95百万円となりました。これは、主に繰延ヘッジ損益が1億19百万円減少したものの、利益剰余金が11億19百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が4億86百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の46.6%から48.1%になりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ86百万円増加し、13億62百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動により増加した資金は15億98百万円となりました。これは、主に売上債権の増加や未払金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益やその他の引当金、仕入債務が増加したことによるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動により増加した資金は2百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得により資金が減少したものの、投資有価証券の売却により増加したためです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動により減少した資金は15億13百万円となりました。これは、主に長短借入金の返済によるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期連結業績予想は、平成21年11月4日に発表のとおり、売上高819億円（前期比101.8%）、営業利益20億円（前期は2億15百万円）、経常利益32億円（同14億35百万円）、当期純利益19億円（同5億70百万円）を見込んでいます。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

販売奨励金の算定方法

当社の未払い販売奨励金の一部は、販売数量を基礎とした合理的な方法により算定し、販売促進引当金として計上しています。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理）

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,362,687	1,275,993
受取手形及び売掛金	15,852,461	13,948,575
商品及び製品	5,632,152	5,927,940
仕掛品	230,517	236,620
原材料及び貯蔵品	3,510,614	3,240,054
その他	1,553,367	1,991,163
貸倒引当金	△24,304	△21,576
流動資産合計	28,117,497	26,598,771
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,889,763	4,937,784
その他(純額)	5,438,771	5,509,737
有形固定資産合計	10,328,535	10,447,522
無形固定資産	325,020	348,981
投資その他の資産		
投資有価証券	6,031,443	5,495,159
その他	362,705	374,494
貸倒引当金	△18,802	△18,670
投資その他の資産合計	6,375,345	5,850,983
固定資産合計	17,028,901	16,647,487
資産合計	45,146,399	43,246,259
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,814,384	13,418,906
短期借入金	381,660	1,681,660
未払金	3,257,207	3,743,677
未払法人税等	763,164	505,406
売上割戻引当金	78,113	61,543
販売促進引当金	1,182,494	57,365
賞与引当金	434,000	412,484
その他の引当金	—	37,500
その他	882,318	521,968
流動負債合計	20,793,343	20,440,513
固定負債		
長期借入金	45,850	86,680
退職給付引当金	444,250	389,097
役員退職慰労引当金	516,559	505,496
負ののれん	251,809	503,618
その他	1,399,577	1,172,663
固定負債合計	2,658,045	2,657,555
負債合計	23,451,389	23,098,069

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,512	942,512
利益剰余金	17,793,042	16,673,757
自己株式	△125,445	△123,872
株主資本合計	20,051,778	18,934,067
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,164,407	1,678,357
繰延ヘッジ損益	△84,242	34,816
為替換算調整勘定	△436,933	△499,051
評価・換算差額等合計	1,643,231	1,214,122
純資産合計	21,695,009	20,148,190
負債純資産合計	45,146,399	43,246,259

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	41,502,355	42,010,455
売上原価	28,810,547	26,716,324
売上総利益	12,691,807	15,294,131
販売費及び一般管理費	12,499,290	13,804,079
営業利益	192,517	1,490,052
営業外収益		
受取利息	487	399
受取配当金	112,759	114,730
負ののれん償却額	251,809	251,809
持分法による投資利益	8,723	82,291
受取手数料	199,789	218,360
その他	171,225	104,600
営業外収益合計	744,794	772,192
営業外費用		
支払利息	14,397	7,643
売上債権売却損	—	8,758
賃貸収入原価	—	11,419
その他	82,531	10,620
営業外費用合計	96,929	38,440
経常利益	840,382	2,223,803
特別利益		
貸倒引当金繰入額	141	165
固定資産売却益	1,699	749
投資有価証券売却益	72	—
受取補償金	7,212	—
補助金収入	—	6,844
特別利益合計	9,125	7,759
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	132
固定資産除却損	41,158	7,044
固定資産売却損	—	22,317
投資有価証券売却損	—	155,802
投資有価証券評価損	—	2,291
製品回収関連費用	75,806	—
特別損失合計	116,965	187,588
税金等調整前四半期純利益	732,542	2,043,975
法人税等	309,158	770,749
四半期純利益	423,384	1,273,226



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	732,542	2,043,975
減価償却費	397,273	421,992
負ののれん償却額	△251,809	△251,809
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,780	2,860
その他の引当金の増減額 (△は減少)	1,167,476	1,191,929
受取利息及び受取配当金	△113,246	△115,130
支払利息	14,397	7,643
為替差損益 (△は益)	732	81
持分法による投資損益 (△は益)	△8,723	△82,291
売上債権の増減額 (△は増加)	△808,153	△1,903,886
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,979	△99,736
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,764,910	395,477
未払金の増減額 (△は減少)	△878,795	△514,747
その他	315,609	958,819
小計	2,339,412	2,055,177
利息及び配当金の受取額	112,624	114,319
利息の支払額	△14,944	△5,917
法人税等の支払額	△142,217	△565,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,294,875	1,598,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△205,956	△250,808
投資有価証券の取得による支出	△11,845	△11,910
投資有価証券の売却による収入	—	261,933
貸付けによる支出	△850	△1,000
貸付金の回収による収入	3,903	9,032
その他	△44,575	△4,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,325	2,303
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,400,000	△1,000,000
長期借入金の返済による支出	△340,830	△340,830
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△17,440
自己株式の取得による支出	△2,342	△1,572
配当金の支払額	△153,967	△153,942
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,897,139	△1,513,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	△636	△29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	137,774	86,694
現金及び現金同等物の期首残高	1,547,162	1,275,993
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,684,937	1,362,687

(4)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信(連結)補足説明

## 1. 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円, %)

	前年同期 (累計)	当第2四半期 (累計)	前年同期比		前年同期比増減要因等
			金額	率	
売上高	100.0 41,502	100.0 42,010	508	101.2	販売函数 + 3.8% 製品群別売上高 ・ ツナ + 1.4% + 252百万円 ・ デザート + 8.1 + 213 ・ 総菜 + 7.1 + 206 ・ 花かつお・海苔・ふりかけ類 + 5.1 + 174 ・ パスタ&ソース + 3.1 + 129 ・ 業務用食品 6.9 384
売上原価	69.4 28,810	63.6 26,716	2,094	92.7	・ 売上原価率: 原材料価格の低下により 5.8ポイント
売上総利益	30.6 12,691	36.4 15,294	2,602	120.5	
販売費及び一般管理費	30.1 12,499	32.9 13,804	1,304	110.4	・ 販売奨励金 + 10.8% + 823百万円 ・ 広告宣伝費 + 106.0 + 521 ・ 一般管理費 1.3 36
営業利益	0.5 192	3.5 1,490	1,297	774.0	
営業外損益	1.5 647	1.8 733	85	113.3	(収益) 持分法による投資利益 + 843.3% + 73百万円 受取手数料 + 9.3 + 18
経常利益	2.0 840	5.3 2,223	1,383	264.6	
特別損益	0.2 -107	0.4 -179	71	166.8	(損失) 投資有価証券売却損 155百万円計上 前期に製品回収関連費用 75百万円計上
税金等調整前四半期純利益	1.8 732	4.9 2,043	1,311	279.0	
法人税等	0.8 309	1.9 770	461	249.3	
四半期純利益	1.0 423	3.0 1,273	849	300.7	

設備投資額	202	340	137	168.0	無形固定資産含む
減価償却費	397	421	24	106.2	無形固定資産分含む

ご参考

(単位: 円/kg, %)

きはだ鮪価格	642.9	572.1	70.8	89.0	出所: 農林水産省「産地水産物流通統計」 各冷凍品の4~9月平均価格 (当社で月次価格を水揚量により加重平均した)
かつお価格	212.8	151.2	61.6	71.1	

## 2. 販売費及び一般管理費の内訳

(百万円、%)

	前年同期 (累計)	当第2四半期 (累計)	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	7,595	8,419	823	110.8
広告宣伝費	492	1,014	521	206.0
荷造運賃	1,156	1,139	16	98.6
保管料	334	346	12	103.9
役員報酬	165	167	1	101.2
給料及び手当	914	901	13	98.5
賞与引当金繰入額	260	252	7	97.1
退職給付費用	84	109	25	130.5
旅費及び交通費	164	148	15	90.4
減価償却費	113	155	41	137.0
賃借料	250	237	12	94.9
研究開発費	113	97	15	86.0
その他	855	814	41	95.2
合計	12,499	13,804	1,304	110.4